

西馬城地域づくり協議会だより

～ 元気 やるき みんなで育てよう 豊かな西馬城 ～

第3号 平成27年6月

発行：西馬城地域づくり

協議会事務局

27年度総会が開かれました！

4月30日、上矢部公民館において、西馬城地域づくり協議会の27年度総会が開かれました。議題は、26年度事業報告・決算報告、会計監査報告、27年度事業計画案および予算案、規約一部改正、役員改正などでした。

決定された今年度の主な取り組みは、以下の通りです。

- ① 高齢者の学びの支援
- ② 放課後児童クラブの支援
- ③ ウォーキングの推進の支援
- ④ 子どもと一緒にのりつくり体験
- ⑤ ふれあい運動会の充実
- ⑥ 文化財調査、マップ作成
- ⑦ 道路危険個所のマップ作りや道路標示活動
- ⑧ カーブミラー清掃や大型ミラーへの取替・新設を行政に要望
- ⑨ 防犯啓発反射ベストの購入
- ⑩ 農道・市道の花植えと草刈り管理
- ⑪ イベント支援としてテント購入
- ⑫ 協議会事務所の整備(電話、テーブル、インターネット等)



総会のようす

上記の計画を実施するために、今年度、宇佐市から「地域コミュニティ組織運営交付金（自立運営事業）」として165万円、「同（まちづくり計画実践活動事業）」として50万円、大分県から「里のくらし支援事業補助金」として100万円が交付される予定です。

27年度の役員には以下の方々が選出されました。(敬称略)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 会長 幡手 元春（下矢部前自治委員） | 監査 幡手 玲子（下矢部民生委員） |
| 副会長 山口 直邦（上矢部自治委員） | 監査 安倍 節子（熊健康推進員） |
| 副会長 今戸 忠明（下矢部自治委員） | 事務局 瀬戸 照章（下矢部） |
| 副会長 安倍 敏明（熊自治委員） | 事務局 岩男 洋喜（上矢部） |
| 副会長 下山 一郎（正覚寺自治委員） | |

お知らせ

救急救命法・AED使用法についての講習会のご案内

何かの際に心臓が止まった、そんな一刻を争う事態に対処するには…。救急車が到着するまで私たちは何をしたらいいのでしょうか。

救急法は日進月歩で、昔の知識や手法では効果が十分ではなかったり、場合によっては事態を悪化させたりということも考えられます。

今回、西馬城小学校において、宇佐消防署の方をお招きして、最新の救急法についての講習会が開かれることになりました。AEDの取り扱い方も実習します。

受講された方には、後日「受講修了証」が交付されます。

今までに習ったことのある方も、おさらいのつもりで、もう一度受講されてはいかがでしょうか。マムシに咬まれた際の対処法も教えてもらえます。

日時 7月13日(月) 14:00～15:30

場所 西馬城小学校 体育館

その他 事前の申し込みは要りません

西馬城の地名あれこれ(談合堂と泣別峠)

「談合堂」は熊の恵良商店さんのあるあたり、「泣別峠」はその上の方、佐田に向かう途中の峠です。どちらも以前は大分交通のバス停がありましたね。

平凡社の『大分県の地名』によると、その昔、壇ノ浦の合戦で敗れた平家の落人たちが、山地に隠れ住むか里に住むかを談合（話し合い）した所が「談合堂」、そして泣き別れた所が「泣別峠」とあります。

ただし、「泣別峠」については「嫁ぐ時や旅に出る時峠で別れを惜しんで泣いた」「峠で水が左右に分かれることから」との説もあります。